

第8期（令和4年度）

# 総会議案書

日時 令和5年1月29日（日）  
午後7時00分

場所 竹町公民館

第8期総会は上記の通り予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染防止のため書面議決方式に変更致しました。

農事組合法人 竹町農業生産組合

# 第8期 総会議案書

## 次第

1. 開会の辞
2. 代表理事挨拶
3. 総会成立宣言
4. 議長選出
5. 議事録署名人指名
6. 書記指名
7. 議事
  - 議・第1号 第8期事業年度事業報告（案）について
  - 議・第2号 第8期事業年度（令和4年度）決算・剰余金処分（案）について
  - 議・第3号 第9期事業年度（令和5年度）事業計画（案）について
  - 議・第4号 第9期事業年度（令和5年度）予算（案）について
  - 議・第5号 組合脱退者についての報告
8. その他
9. 閉会の辞

## 議・第1号 第8期事業年度（令和4年度）事業報告について

令和元年度に、新たな役員体制を基に、法人組織をいかに安定的に運営し、健全経営が保てるかを経営方針とし4年目、また法人としては3期目の2年目として迎えた年度でした。

昨年1月30日に令和3年度の総会を終えましたが、3年前からの新型コロナウイルスの蔓延防止の観点から書面議決方式でさせていただいたところでもあります。その後も長引くコロナ禍に加え、ロシアによるウクライナ侵攻後の燃料や食料品などの物価高騰、また円安の進行により市民生活が直撃を受けた1年でありました。現状においては新型コロナ感染拡大防止と社会経済活動を両立させるべく行動規制の緩和が進んでいるものの、オミクロン株は「第8波」を迎え収束する気配は全く見えず、多くの国民が不安を抱かれていることと存じます。

このことは昨年と同様に、経済活動や市民生活にも多いに支障をきたし、当生産組合にも米価下落等大きく影響を与えた一年であり、コロナ抜きでは語れない年度となりました。

さて、経営面でございますが、当組合もコロナ禍の中にありまして、引き続き、コメ消費量が減少し、大幅なコメ余りが起こる一方、米作は天候不順により大幅な減収となり、単年度では赤字決算を余儀なくされました。前回総会の決定に従い、米作については他の作物から一部補填は行いますが、相当厳しい数字を提示しなければならないという現状です。今年度は、ウクライナ侵攻後の資材値上がり前に肥料・農薬の発注を済ませておりながら、厳しい結果となっておりますので、これらの値上げが加味される令和5年度以降は更に厳しい環境になるものと考えております。

ただ、これらの値上げに対しては国・県・市の補助金支援があり既に申請は済ませております。従って、若干の負担軽減の可能性はありますが予断を許さない状況であります。

また、昨年、一昨年はコロナ対策で持続化給付金等支援がありましたが、今年度は国・県・市からそういった補助金は全く期待出来ず、より厳しい決算状況となっております。

このような事から、来期は米作から小麦を主要作物として作付け(40%から50%へ作付面積を拡大)することを決定しております。

又、毎年度お支払いさせて頂いております、借地料(反当たり10,000円)につきましても将来的には減額も視野にいられた議論をしていただかなければならないのが実情であります。

一方、生産組合での耕作者(担い手)が、高齢化し体力的に耕作が出来ない者が増えている状況にあります。昨年度から取り組んでおりますが、今年も北川佐一班の耕作を奥田徹さんに、仲川國男班の耕作を認定農家である荒川雅男さんに移管して行く手続きを、農業委員会、中間管理機構へ申請いたしました。

いずれにしても、農業を取り巻く環境は、米価の下落、担い手の問題、農業資材の高騰等大変厳しい状況にあることを認識していただくことをお願いしまして報告とさせていただきます。

なお、個別の報告については、それぞれ各部門から報告をさせていただきます。

## 第8期（令和4年度）決算概要について（総務部）

### 1. 令和4年度決算概要と過去の変遷

本年度決算と過去の変遷

（単位：千円）

事業年度		第3期 H29年度	第4期 H30年度	第5期 R1年度	第6期 R2年度	第7期 R3年度	第8期 R4年度
栽培作物	水稲	41.4反	89.8反	123.2反	127.6反	35.5反	51.5反
	小麦	107.6反	114.3反	114.1反	108.0反	103.2反	125.2反
	大豆	15.9反	40.2反	63.3反	51.9反	41.6反	47.4反
	黒豆		5.4反	8.1反	13.9反	15.5反	19.1反
	ソバ	13.9反	67.5反	36.4反	43.1反	36.3反	43.4反
経営面積		178.8反	318.4反	347.1反	344.5反	232.0反	286.8反
売上		4,208	9,445	12,396	14,853	7,114	10,364
製造原価・管理費		8,737	13,398	16,259	17,005	12,187	15,811
営業利益		-4,862	-4,366	-3,873	-2,588	-5,074	-5,448
営業外収益 (補助金等)		8,960	11,047	12,976	15,234	13,660	13,444
経常利益		4,097	6,679	9,101	12,600	8,585	7,996
経常利益/反		23	21	26	37	37	28
経営基盤強化準備金		2,200	1,500	1,500	0	0	0
利益準備金		200	600	750	1,250	860	880
経営基盤強化準備金 の取り崩し							1,000
従事分量配当		1,558	4,350	6,500	10,200	7,400	8,000

### 本年度決算の概要

本年度（第8期）につきましては、上表の通り増収減益という結果になっております。これは主力作物の小麦価格が上がりと共に生産量が増え収入増となったものの、肥料の種類変更に伴い材料費が高騰した結果、面積当たりの利益は逆に減ったということになります。ウクライナ侵攻と円安に伴う原価高の影響は当初の想定より大きなものではありませんでした。

また、水稲の収穫量は例年に比べ著しく減少しており、これも全体の収益に影響しております。この結果、経常利益は厳しかった前年度より更に落ち込み、特に水稲の場合は従事分量配当が、単年度で赤字となってしまいました。

昨年度の総会第5号議案で「従事分量配当が標準労賃の80%を下回る場合は、他の作物の収益から補填して標準労賃の80%を支給する」と決まっておりますが、今回の場合、80%を下回るどころか赤字ですので、他の作物への影響が大きく（補填額：約90万円）、このまま実施するには無理があると判断致しました。昨年度の決議の趣旨に沿いながら、他の作物への影響を回避しつつ対応する方策として、他の作物も含めて過去に積み立てた利益剰余金（経営基盤強化準備金）の一部を取り崩して補填するということに致しました。

## 2. 作物別の作柄と収支の概要

小麦、水稲、ソバの前年度比較（税抜）

単位：千円

年 度	令和3年度			令和4年度		
	小麦	水稲	ソバ	小麦	水稲	ソバ
経営面積	103.2 反	35.5 反	36.3 反	125.2 反	51.5 反	43.4 反
収穫量	28,256kg	14,807kg	945kg	39,183kg	17,793kg	3,037kg
収穫量/10a	274kg	7.0 俵	26.0kg	313kg	5.8 俵	70.0kg
※JA 販売手数料 売 上	(手数料除外) 651	(手数料込み) 4,520	158	(手数料込み) 2,110	(手数料込み) 4,486	506
製造原価・管理費	4,518	3,774	480	7,734	4,263	604
営業利益	-3,867	746	-322	-5,625	223	-98
営業外収益：補助金等	7,272	204	471	9,099	49	562
経常利益	3,405	950	148	3,474	287	463
経常利益/10a	32,997 円	26,791 円	4,085 円	27,748 円	5,573 円	10,691 円
総収入/10a	76,776 円	133,197 円	17,298 円	89,524 円	88,058 円	24,633 円
材料費/10a	8,820 円	32,154 円	3,539 円	19,630 円	31,051 円	3,479 円
材料費/総収入	11.5%	24.1%	20.5%	21.9%	35.2%	14.1%
費用合計/総収入	57.0%	79.9%	76.4%	69.0%	94.0%	56.6%

### 1) 作物別作柄と収支

本年度の作柄は、小麦とソバは増収、水稲は大幅な減収という結果になりました。

各々の作物については

- ◆小麦：10a 当たりの収量増とウクライナ情勢に伴う小麦単価のアップ（JA販売手数料除外：23 円/kg⇒34.4 円/kg）と増産により、売上は約2倍となりました。但し、肥料種類の変更に伴い、製造原価が大幅に上昇し、10a 当たりの経常利益は前年比減となっております。

当初、ウクライナ情勢の影響と円安で肥料や農薬が高騰し原価が上がったと考えておりましたが、発注時期が早く、この影響は比較的少なかったようです。

- ◆水稲：水稲の材料費もウクライナ侵攻や円安の影響を大きくは受けておらず、製造原価も昨年とほぼ変わっておりません。しかしながら、天候によるものなのか収穫量が激減、この結果経常利益は287,000 円（10a 当たりの経常利益は5,573 円）となってしまいました。なおかつ、この中には令和2年度の精算金が含まれておりますので、これを差し引いて本年単年度の従事分量配当を計算しますと**-38,615 円の赤字**となります。

この赤字と標準労賃の80%が約83万円ですので補填総額は約90万円となります。

- ◆ソバ：前年度は天候不良により、最悪の状況となりましたが本年度は標準的な収量となっております。ソバの単価は前年度とほぼ変わらず、肥料についてもほぼ同等の価格で、収量増が収益増となっています。天候に恵まれれば順当に利益は確保出来る状態にあります。

## 2) 収益の分析

### ◆小麦

#### 小麦の材料費比較

単位：円

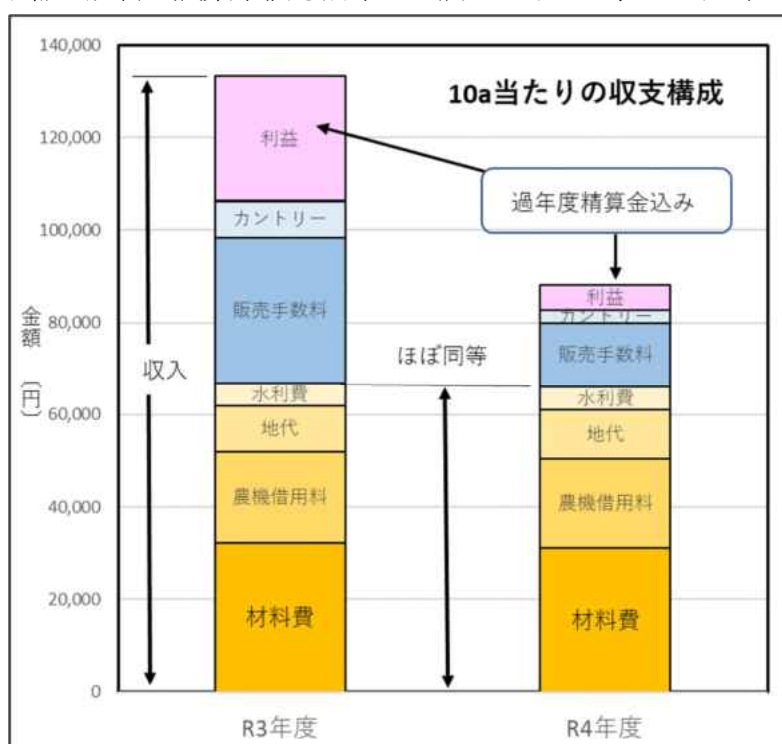
		単位	令和3年度		令和4年度		単価 アップ率	10a当たり アップ率
			単価	総額	単価	総額		
種子代	びわほなみ	kg	410	298,070	400	378,400	98%	105%
肥料代	ビッグパワー麦自慢	20kg	1,410	109,980	1,600	9,600	113%	311%
	化成肥料4-4-4	20kg	1,650	6,600				
	硫安	20kg	1,134	91,854				
	尿素	20kg	1,950	202,800				
	麦將軍	20kg			3,995	1,130,585		
	麦用セラコートR2500	20kg			3,290	411,250		
	合計			411,234		1,551,435		
農薬代	ベンレート	500g	2,700	18,900	2,977	29,700	110%	56%
	リベレータ	3kg	1,991	270,776	1,990	415,910	100%	
	ワークアップ粉剤	3kg			1,309	16,300		
	ワークアップ液剤	500mL	8,420	67,360	8,180	9,600	97%	
	ドローン農薬散布			340,560				
	合計			697,596		471,510		
<b>材料費合計</b>				1,406,900		2,401,345		141%

小麦の種子、肥料・農薬の単価は、前年同等かMAXでも10%程度で、材料費アップの主要因は、肥料種類の変更（省力化施肥）によるところが大きいと言えます。肥料だけで材料費が約100万円上がっていることになり、省力化を続けるか、コスト削減を取るか今後の検討が必要と思われます。

因みに昨年と同一の肥料を使って同等の収穫量が確保出来た場合の経常利益を試算してみると、更に954,000円の上積みが可能となります。

### ◆水稻

水稻の肥料・農薬単価も前年比で調べてみると、ほぼ同等で、今年度大幅に単価が上がったとは



言いづらい結果となっています。やはり水稻の赤字決算は、収穫量の激減によるところが大きいということになります。

左図は水稻の収支の構成を表したのですが、グラフの高さが収入で利益より下の部分が費用となります。材料費を含めて水利費以下の部分は昨年とほぼ同じですが、それより上の部分で明確な差が出ています。

仮に米の収穫量が前年と同量の7俵/10aだったとして試算すると本年度の利益は約105万円となり、過年度精算金を差し引いても黒字計上が出来ていたこととなります。

#### ◆ソバ

ソバの肥料、有機アグレットについては約17%の単価アップとなっていますが、使用量が抑えられている結果、10a当たりの肥料費は減っています。

以上、今年度の肥料や農薬の単価アップは時期的に注文が早かったのものでそれほど影響は受けていませんでしたが、次年度（令和5年度）については、円安と原材料高騰の影響をもろに受け、相当な値上げになるものと覚悟を決めておく必要があります。

### 3) 本年度決算の課題

本年度の最大の問題は、**水稻の赤字決算**ということになります。

この様な事態に備え、昨年度の総会議案書第5号議案で、これの救済策について決定しておりますので基準労賃の80%は支給致しますが、**水稻は単年度で赤字という非常事態**にあるということをご認識頂きたいと思えます。

来年度は更に状況は厳しくなります。と言いますのは、本年度（令和4年度）の肥料・農薬代は値上がり前の価格でしたが、次年度のこれらの価格は大幅に値上がりするものと思われま

対策案としては、

① 水稻作付面積の削減&転作面積の増加（決定済み）

② 水稻は令和3年度並みの収量確保

が必要と思われま

### 3) 作物別栽培経過

#### ◆小麦（転作部）

今年度は、省力体系に取り組み約125反の作付けを行いました。結果は、昨年度よりもわずかに収穫量が増えて反当たり313Kgです。近江八幡市の基準反収は僅かにクリアしています。

原因として考えられるのは、

① 「タデ」が全体に多く見られる。

② 出来高の悪い圃場があることです。

タデが少しくらいあっても、麦の出来がソコソコあれば刈り取りは可能ですが、麦の出来が悪いと刈り取りは不可能です。タデの防除は、今の生産組合の現状では無理な状況です。出来ることは排水対策の徹底くらいだと思っています。

#### ◆水稻（営農部）

令和4年産については、みずかがみ・コシヒカリ・キヌヒカリ・ゆめおうみ・日本晴・秋の詩の6品種を作付けしました。

生育経過としては概ね平年並となりましたが、8月13日の台風8号やその後の断続的なまとまった降雨の影響により倒伏がみられ、収穫作業に支障をきたす圃場が見られました。

◆ソバ（船橋雄平班）

収穫量の推移

	収 穫 量	面 積	10a 当たり収量
2017(H. 29)年度	450kg	137.8a	33.0kg
2018(H. 30)年度	1733kg	675.1a	25.7kg
2019(R. 01)年度	1733kg	364.4a	47.5kg
2020(R. 02)年度	5288kg	430.7a	122.8kg
2021(R. 03)年度	945kg	363.1a	26.0kg
2022(R. 04)年度	3038kg	433.5a	70.0kg

- 1) 種子、肥料とも令和3年度より設定を多い目にしたが、種子は逆に少なくなった。  
種子の設定基準は8kg/10aだが、結果は4.8kg/10aとなり、収量を心配したが、予想以上の70kg/10aとなった。45kg/10aの基準収量を上回った。また、今年は特別に良い出来との評価もあり、等級は1等となった。
- 2) 種子の形状を考えると、播種機の設定を少し変えるだけで播種量が大きく変化する可能性があり、次年度以降も今年度の設定のまま様子を観た方が良いと思われる。
- 3) 今年度のソバの背丈は低く、茎1本当たりの結実も少なかったように感じられた。この原因の一つとして、播種時期の遅れがあるのではないかと考えられる。次年度は播種時期を早めて比較してみたい。

大豆、黒豆の生産推移（税抜）

単位：千円

年 度	大豆			黒豆		
	R1年度	R2年度	R3年度	R1年度	R2年度	R3年度
作 物						
経営面積	63.29反	51.9反	41.6反	8.14反	13.9反	15.5反
収穫量	7,962kg	6,570kg	8,233kg	900kg	592kg	2,040kg
収穫量/10a	125.8kg	126.6kg	197.9kg	101kg	42.6kg	131.8kg
※参考：市内基準反収	162kg	162kg	162kg	—		
売上	721	1,250	1,269	890	534	1,956
製造原価・管理費	2,338	1,917	1,515	204	368	531
営業利益	-1,616	-667	-246	670	166	142
営業外収益：補助金等	2,612	1,821	2,042	162	247	218
経常利益	992	1,737	1,797	831	413	1,643
経常利益/反	16	33	43	102	30	106

上記の結果は、昨年度の収支結果と本年度の結果を合算して、1年間の損益を算出したもの。  
令和4年度植え付け分については、まだ収量も売上額も結果が出ていないため、上表には入れ

ず。令和3年産大豆については、収量アップで売上が伸び、数量払いも確保出来、面積当たりの収益で見ると最も良好な結果となっている。黒豆は収穫量が飛躍的に増え、増収増益となる。

◆**大豆**：今年度の状況（荒川雅男班）

- ・播種前準備はそれなりにいいスタートが切れた。
- ・6月下旬播種後の大雨でかなり成長が阻害された。
- ・雨上がり後の播種は七月後半となり少し無理して撒いたためか草に負けた。
- ・収量、品質共に今一つだった。
- ・やはり天気左右される時期のため根本的にやり方を考える必要があると思います。来年はもっといいものを作りたい。

◆**黒豆**：今年度の状況（荒川雅男班）

- ・大豆に先駆け黒豆の播種時期を6月末までと設定しその通りの日程で6/25頃までに播種ができた。ただ播種時期に雨が多く土壤に水分が多く発芽率はよくなかった。
- ・品種の特性上、出芽率は大豆ほど高くなく種の撒きなおしも人力が必要。（補植用に1列密植にして移植する、のも一考か）（播種後約10日で新芽が顔を出す）
- ・圃場による出来不出来の差が大きかった。
- ・新しい脱穀機を使用したけど2人でフル稼働でして1日5反くらいか。
- ・機械刈取も検討するといいいのか。

令和4年度 竹町農業生産組合 損益計算書

2021年12月27日

令和4年度実績										
	総合	共通	水稻	小麦	大豆 R3年産	大豆 R4年産	黒豆 R3年産	黒豆 R4年産	ソバ R3年産	ソバ R4年産
経営面積	286.55反		51.46反	125.20反	41.58反	47.44反	15.48反	19.10反	36.31反	43.35反
収穫量（本年度：水稻はくず米除く）	供出米：10,053kg		17,793kg	39,183kg	8,233kg	-	2,040kg	-	945kg	3037kg
単位収量	自家消費米：7,740kg		(5.76俵/反)	(313kg/反)	(198.0kg/反)		(131.8kg/反)		26.0kg/反	70.0kg/反
収穫量（前年度）			(14,807kg)	(28,256kg)	(6,570kg)	8,233kg	(592kg)	(kg)	(5,288kg)	(945kg)
単位収量			(6.96俵/反)	(274kg/反)	(126.6kg/反)	(198.0kg/反)	(42.6kg/反)		(122.8kg/反)	(26.0kg/反)
<b>A 売上合計</b>	<b>10,364,078円</b>	0円	4,522,559円	2,109,679円	1,269,390円	0円	1,956,200円	0円	0円	506,250円
①種苗費/諸材料費	1,264,988円		639,918円	344,000円	157,091円		79,372円			44,607円
②肥料費/農薬費	3,983,283円		957,986円	2,113,651円	520,044円		285,407円			106,195円
ア 材料費 計 (①~④)	5,248,271円	0円	1,597,904円	2,457,651円	677,135円	0円	364,779円	0円	0円	150,802円
③確定給与雇賃金	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
④臨時雇用賃金（農作業標準労賃表による）	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
イ 労務費 計 (③~④)	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
⑤作業委託費（ドローン航空防除+ソバ刈取料他）	319,296円									319,296円
⑥小農具備品費（リースアップコンバイン）	0円									
⑦動力燃料費	179,327円	173,491円					5,836円			
⑧減価償却費	251,537円	251,537円								
⑨リース料	0円		0円	0円						
⑩修繕費	592,510円	124,240円		463,800円			4,470円			
⑪租税公課	35,400円	35,400円								
⑫支払地代	1,781,660円		547,950円	1,233,710円						
⑬賃借料（組合員農機具使用料：支払額÷1.1）	2,336,718円		994,218円	888,691円		215,636円	104,182円	0円		133,991円
⑭外部からの賃借料（農機格納庫、レンタル料等）	396,791円	109,091円		79,800円	207,900円					
⑮共済掛金（作物別）	98,608円			98,608円						
⑯共済掛金（共通）	82,433円	82,433円								
⑰水利費（4,950円/反）	881,900円		256,920円	624,980円						
⑱施設利用費（カントリー利用料他）	1,639,975円		138,053円	1,124,973円	290,074円		74,590円			12,285円
⑲雑費	4,200円		4,200円							
⑳' 消耗品費	0円									
ウ 生産経費 計 (⑤~⑳)	8,600,355円	776,192円	1,941,341円	4,514,562円	497,974円	215,636円	189,078円	0円	0円	465,572円
<b>B 製造原価合計（ア~ウ）</b>	<b>13,848,626円</b>	776,192円	3,539,245円	6,972,213円	1,175,109円	215,636円	553,857円	0円	0円	616,374円
<b>C 売上総利益（A-B）：売上総損失</b>	<b>-3,484,548円</b>	<b>-776,192円</b>	983,314円	<b>-4,862,534円</b>	94,281円	<b>-215,636円</b>	1,956,200円	0円	0円	<b>-110,124円</b>
⑲支払手数料（税理士費用）	324,000円	324,000円								
⑳支払手数料（その他）	1,900円	600円	300円	700円			黒豆支援還付金			300円
㉑販売手数料（JA：R3年度より販売費を分離）	1,633,898円		743,856円	761,438円	150,921円		<b>-22,317円</b>			
㉒租税公課、諸会費	3,500円		1,500円				2,000円			
㉓事務用消耗品費	0円									
㉔雑費	0円									
<b>D 販売・一般管理費計（⑲~㉔）</b>	<b>1,963,298円</b>	324,600円	745,656円	762,138円	150,921円	0円	<b>-20,317円</b>	0円	0円	300円
<b>E 費用合計（B+D）</b>	<b>15,811,924円</b>	<b>1,100,792円</b>	<b>4,284,901円</b>	<b>7,734,351円</b>	<b>1,326,030円</b>	<b>215,636円</b>	<b>533,540円</b>	<b>0円</b>	<b>0円</b>	<b>616,674円</b>
<b>F 営業利益（A-E）：営業損失</b>	<b>-5,447,846円</b>	<b>-1,100,792円</b>	237,658円	<b>-5,624,672円</b>	<b>-56,640円</b>	<b>-215,636円</b>	1,422,660円	0円	0円	<b>-110,424円</b>

	総合	共通	水稲	小麦	大豆	大豆	黒豆	黒豆	ソバ	ソバ
					R3年産	R4年産	R3年産	R4年産	R3年産	R4年産
畑作物の直接支払交付金（数量払）	2,357,541円	0円	0円	1,779,471円	578,070円	0円	0円	0円		
畑作物の直接支払い交付金（面積払い）2万円/10a	3,909,600円	0円		2,504,000円		844,000円		0円	0円	561,600円
水田活用の直接支払い交付金 3.5万円/10a	4,382,000円	0円	0円	4,382,000円		0円	0円	0円	0円	
水田フル活用助成金：加工用米3a分	0円									
団地加算交付金（4870円/10a）	404,152円	0円	0円	404,152円		0円	0円	0円	0円	
二毛作助成金（ソバ20,000円/10a）：3a分	0円									
二毛作助成金（県）（大豆、黒豆13,460円/10a）	617,310円				449,445円		167,865円			
二毛作助成金（県）（ソバ13,460円/10a）	392,046円								392,046円	
土壌改良（市）（大豆 2,300円/10a）	97,569円				97,569円					
二毛作助成金（市）（大豆、黒豆、ソバ2,000円/10a）	196,116円				87,233円		32,581円		76,302円	
環境保全型農業直接支払交付金	44,000円		44,000円							
水稲施設奨励金	5,355円		5,355円							
麦流通円滑化交付金	19,104円			19,104円						
黒豆奨励金	17,727円						17,727円			
地域農業活性化支援金	2,184円	2,184円								
びわぼなみ生育調査費	10,000円			10,000円						
新幹線工事に伴う借地料	115,000円	115,000円								
還付税額の精算	727,297円	727,297円								
その他2（組合農機貸付料他）	46,881円	46,881円								
a 雑収入1（補助金）	13,343,882円	891,362円	49,355円	9,098,727円	1,212,317円	844,000円	218,173円	0円	468,348円	561,600円
利息	318円	318円								
出資配当金	1,000円	1,000円								
過年度分の訂正	99,262円	99,262円								
従事分量配当にかかる消費税益	0円									
b 雑収入2（利息+地代）	100,580円	100,580円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
<b>G 営業外収益 計（a+b）</b>	<b>13,444,462円</b>	<b>991,942円</b>	<b>49,355円</b>	<b>9,098,727円</b>	<b>1,212,317円</b>	<b>844,000円</b>	<b>218,173円</b>	<b>0円</b>	<b>468,348円</b>	<b>561,600円</b>
a 支払利息	1,073円	1,073円								
b 預かり金利息	0円	0円								
d 雑損失	0円	0円								
<b>H 営業外費用 計（c+d）</b>	<b>1,073円</b>	<b>1,073円</b>	<b>0円</b>	<b>0円</b>	<b>0円</b>	<b>0円</b>	<b>0円</b>	<b>0円</b>	<b>0円</b>	<b>0円</b>
<b>I 経常利益（F+G-H）：営業外損益加算</b>	<b>7,995,543円</b>	<b>-109,923円</b>	<b>287,013円</b>	<b>3,474,055円</b>	<b>1,155,677円</b>	<b>628,364円</b>	<b>1,640,833円</b>	<b>0円</b>	<b>468,348円</b>	<b>451,176円</b>
特別利益（経営基盤強化準備金取り崩し）	1,000,000円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
特別損失	0円									
役員報酬	0円									
<b>J 税引前当期利益（経常利益+特別損益）</b>	<b>8,995,543円</b>									
法人税、住民税及び事業税（計算式-219円：税理士整合）	249,150円									
<b>K 当期純利益</b>	<b>8,746,393円</b>									
前期繰越利益剰余金	265,371円									
<b>L 当期未処分利益剰余金</b>	<b>9,011,764円</b>									
M 利益準備金（10%）	880,000円		R2年度精算金							
			272,924円							
<b>O 従事分量配当 計</b>	<b>8,000,000円</b>	<b>110,000円</b>	<b>666,828円</b>	<b>3,088,276円</b>	<b>1,027,344円</b>	<b>558,587円</b>	<b>1,458,626円</b>	<b>0円</b>	<b>416,340円</b>	<b>401,075円</b>
<b>P 次期繰越利益</b>	<b>131,764円</b>		<b>232.3%</b>	<b>88.9%</b>	<b>88.9%</b>	<b>88.9%</b>	<b>88.9%</b>	<b>0.0%</b>	<b>88.9%</b>	<b>88.9%</b>

※補填無しの場合の従事分量配当 -38,615円

議・第2号 第8期事業年度(令和4年度)決算・剰余金処分(案)について

貸借対照表

商号 農事組合法人 竹町農業生産組合

代表者 北川 誠次

令和4年12月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
( 資 産 の 部 )		( 負 債 の 部 )	
I 流 動 資 産	( 33,920,682 )	I 流 動 負 債	( 9,329,085 )
現 金 及 び 預 金	28,179,373	買 掛 金	4,567,955
棚 卸 資 産	4,152,687	未 払 金	4,512,230
抛 出 金 積 立 金	404,397	未 払 法 人 税 等	248,900
未 収 入 金	1,184,225		
II 固 定 資 産	( 1,003,240 )	II 固 定 負 債	( 3,596,073 )
有 形 固 定 資 産	( 543,240 )	出 資 預 り 金	880,000
機 械 及 び 装 置	543,240	長 期 借 入 金	716,073
		農 業 経 営 基 盤 強 化 準 備 金	2,000,000
無 形 固 定 資 産	( 0 )		
		負 債 の 部 合 計	12,925,158
		( 純 資 産 の 部 )	
投 資 そ の 他 の 資 産	( 460,000 )	I 資 本 金	( 21,998,764 )
出 資	100,000	1. 出 資 金	9,217,000
長 期 前 払 費 用	360,000	2. 資 本 剰 余 金	( 0 )
		3. 利 益 剰 余 金	( 12,781,764 )
		(1) 利 益 準 備 金	3,770,000
		(2) そ の 他 利 益 剰 余 金	( 9,011,764 )
		繰 越 利 益 剰 余 金	9,011,764
III 繰 延 資 産	( 0 )		
		純 資 産 の 部 合 計	21,998,764
資 産 の 部 合 計	34,923,922	負 債 ・ 純 資 産 の 部 合 計	34,923,922

# 損 益 計 算 書

商号 農事組合法人 竹町農業生産組合

令和 4 年 1 月 1 日 から  
令和 4 年 12 月 31 日まで

(単位:円)

科 目	金 額		
I 売 上 高 農 産 物 売 上	10,364,078	10,364,078	10,364,078
II 売 上 原 価 期 首 棚 卸 高 当 期 農 業 原 価 合 期 末 棚 卸 計 期 売 上 総 損 失		0 13,848,626 13,848,626 0	   13,848,626 3,484,548
III 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 営 業 損 失		1,963,298	1,963,298 5,447,846
IV 営 業 外 収 益 受 取 利 当 息 受 取 配 当 金 雑 収 入		318 1,000 13,443,144	  13,444,462
V 営 業 外 費 用 支 払 利 息		1,073	1,073
経 常 利 益			7,995,543
VI 特 別 利 益 農 業 基 盤 強 化 準 備 金 戻 入		1,000,000	1,000,000
VII 特 別 損 失 特 別 損 失		0	0
税 引 前 当 期 純 利 益			8,995,543
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税		249,150	249,150
当 期 純 利 益			8,746,393
繰 越 利 益 剰 余 金		265,371	8,746,393
繰 越 利 益 剰 余 金 期 末 残 高			9,011,764


## 剰余金処分案

(単位：円)

I	当期未処分利益		9,011,764
II	任意積立金取崩額		
	計		0
III	利益処分類		9,011,764
	従事分量配当金	8,000,000	
	利益準備金	880,000	
			8,880,000
IV	次期繰越利益		131,764


以上のとおり提出する。

商号 農事組合法人 竹町農業生産組合

代表理事 北川 誠次 

理事 奥田 徹 

理事 荒川 敏和 

理事 船橋 雄 

理事 川橋 幸 

監査の結果、貸借対照表、損益計算書および損失処理について、いずれも適法かつ正確であることを認める。

監事 荒川 雅男 

監事 小西 信弘 

## 議・第3号 第9期事業年度（令和5年度）事業計画（案）について

今2022年度(令和4年度)は、竹町農業生産組合が法人化して役員任期3期目の2年目の年になります。2年前に中国武漢で発生した新型コロナウイルスは、瞬く間に世界中に広がり、日本でも感染拡大と収束を繰り返しながら、現在に至っております。正月明けからはオミクロン株による感染者が急増、連日マスクで取り上げられ日を迫る毎に増加の傾向にあります。

令和5年度の法人経営もコロナを意識した運営からは逃がれられず、日本経済の低迷、原油の高騰による農業資材等の高騰、米価の下落等、農業を取り巻く経営環境はなお厳しい局面を迎えるということを確認しておく必要があります。このような状況下、当組合と致しましては、会議冒頭で述べましたように「安定的な運営、健全な経営」を目指し、今日まで培ってきたものを糧として粛々と、経営・運営に当たって参ります。

- ①一昨年度に担い手不足の関係から、米作においては圃場の一部を認定農業者の方に移管することをお願いをしております。当分の間は、法人と認定農業者双方で維持管理に努めてまいります。
- ②野菜等の新しい作付けも今後検討しなければなりません。当分の間は昨年と同様、コメ・麦・大豆(白・黒)・ソバを続けます。
- ③大型機械の導入も今後の生産組合のあり方を十分に考え対応をして参ります。
- ④肥料・農薬等の資材費高騰対策として、国・県・市の補助金支援を受けるべく既に申請を済ませております。申請が受理・承認されましたら値上がり分は吸収出来る見込みです
- ⑤農業資材の高騰により、肥料等の低コスト化も考える必要があると考え、検討材料といたします。
- ⑥新型コロナの発生状況にもよりますが、日本経済は昨年に比べ更に悪化する可能性もあります。昨年は外食産業の需要減により米価が大幅に下落しました。状況によっては今年も更に下落することも考えられます。これに対応するためには良品増産しかありませんが、国等からの補助金確保にも努めます。
- ⑦竹町の田は竹町で守ることを前提として法人のあり方について(年貢の引き下げ検討含む)引き続き、検討してまいります

その他についての方針は部門別で示させていただきます。

## 議・第4号 第9期事業年度（令和5年度）予算（案）について

第9期（令和5年度）予算計画の栽培作物としましては、小麦、水稲、大豆、黒豆、ソバ、5品目となります。栽培面積は、水稲は6割減、小麦と麦跡作物の大豆、黒豆、ソバは小麦の50%転作に伴い拡大という事になります。

圃場別作付計画と栽培管理委託先については巻末の付表1～付表5を参照ください。

令和5年度予算計画

単位：千円

年 度	R 5年度							R 4年度
	総合	水稲	小麦	大豆 R4年産	大豆 R5年産	ソバ R4年産	ソバ R5年産	総合実績
経営面積	365反	27.6反	159.6反	47.4反	57.6反	43.4反	51.0反	287反
収穫量	—	12,400kg	47,900kg	8,598kg	—	<b>3,037kg</b>	3,570kg	—
売上	9,460	3,129	2,579	1325	0	0	595	10,364
製造原価・管理費	15,631	2,377	8,895	1,787		18	760	15,811
営業利益	<b>-6,172</b>	<b>752</b>	<b>-6,316</b>	<b>-462</b>		<b>-18</b>	<b>-165</b>	<b>-5,448</b>
補助金	15,490	0	11,566	1,330		559	662	13,444
経常利益	9,319	752	5,249	868		541	498	7,996
従事分量配当		—	—	—	—	—	—	8,000

上表は、予算計画表の作物別主要指標を取り出したものですが、大豆、ソバにつきましては、事業年度をまたがりますので、年間通しての収支ではありません。

水稲の収穫量については7.5俵/10a、肥料・農薬等は全般に20%程度の値上げを折り込んで計画を策定しております。

農業は天候次第とも言われますが、良品多産を念頭に多少なりとも多くの収穫が出来る様にご尽力頂きたく御願いたします。

### 【作物別の取り組み】

#### ◆小麦（転作部）

- 1) 5年度からは、最近の米価の下落により収入が見込めないのが、麦の転作率を思い切って50パーセント程度まで拡大しました。具体的には1575.8アールの作付けとなりました。
- 2) 肥料高騰が叫ばれるなかですが、施肥体系は田植前後の稼動を考慮し、昨年同様省力体系です。
- 3) 品質の良い麦を多く収穫するのは、一にも二にも排水対策が重要です。当たり前のことですが、
  - ① 暗渠の蓋をとる。
  - ③ 圃場の排水路が埋まっていないかの再確認。
 を今一度点検願います。また、今後の穂肥・赤カビ防除をお願いします。

#### 4) 二毛作を実施しない圃場についてのルール

小麦の刈り取りが終わった段階で耕作者に返還することとし、以降の管理は耕作者が行うこととします。

#### ◆水稲（営農部）

令和5年産については、みずかがみ・コシヒカリ・キヌヒカリ・ゆめおうみ・秋の詩の5品種の作付けとなります。

燃料・肥料・農薬代が高騰し、米価がなかなか上がらない状況ですが、良品質米が収穫出来るよう取り組みたいです。

#### ◆ソバ（船橋雄平班）

ソバ栽培面積は400a～500aとし、大豆の栽培位置を先行して決めていただいた後、ソバの栽培位置を決定する。

- 1) 播種機の設定は、種子、肥料とも令和4年度と同じとする。
- 2) 茎の背丈や結実具合を令和4年度と比較するため、大豆の播種を待ってソバの播種を行う。
- 3) 作業は船橋雄平班が中心となり、必要に応じて応援を要請する。

#### ◆大豆（荒川雅男班）

- ・次年度も大豆に取り組むとすると、麦刈取後の天候にもよるが土改系、元肥散布から額縁の片培土までは早めに仕上げ溝をつないで排水に努める。
- ・播種時期を6月末から7月上旬に設定し平起こし、播種を一気にやり切る。
- ・播種後、反1本くらいの溝を入れる。
- ・梅雨の見極めは難しいが一にも二にも排水が大事である。  
(成育後半の雑草対策も考えるといいか)
- ・広く人材を求め麦作と同じようなやり方ができないか検討する。

#### ◆黒豆（荒川雅男班）

- ・6月末までの播種を基本としてやはり排水対策を徹底したい。
- ・初期の雑草は除草剤のおかげもありそれなりに抑制されるが中耕以降の雑草をいかに抑えるか、の方法を考えたい
- ・大豆と同じく成育後半の雑草対策を考える。
- ・早く刈取ができて脱穀に相当の時間がかかるため新しい脱穀機の導入を検討する。
- ・圃場の排水に差が大きいため圃場の選別も大事な要素か。

## 議・第5号 組合脱退者についての報告

本人からの申出により、農事組合法人竹町農業生産組合定款第13条（脱退）および第15条（持分の払い戻し）に基づき、大澤圭子氏の脱退を了解し、出資金を返却しました。

令和5年度 竹町農業生産組合 予算計画書

	令和5年度計画										令和4年度
	総合	共通	水稻	小麦	大豆 R4年産	大豆 R5年産	黒豆 R4年産	黒豆 R5年産	ソバ R4年産	ソバ R5年産	総合
	経営面積	316.09		27.58反	157.84反	47.44反	57.61反	19.10反	22.11反	43.35反	50.95反
目標収穫量			12,411kg	47,892kg	8,598kg		1,910kg		3,037kg	3,570kg	
目標収量/10a			7.5俵	300kg	130kg		100kg		70kg	70kg	
売上	9,459,833円		3,128,980円	2,578,586円	1,325,667円	0円	1,831,500円	0円	0円	595,100円	10,327,375円
<b>A 売上合計</b>	<b>9,459,833円</b>	0円	3,128,980円	2,578,586円	1,325,667円	0円	1,831,500円	0円	0円	595,100円	<b>10,327,375円</b>
①種苗費/諸材料費	1,299,239円		342,964円	526,320円	279,545円	0円	87,500円	0円	0円	62,910円	1,264,988円
②肥料費/農薬費	5,351,418円		616,120円	3,233,886円	999,562円	0円	352,150円	0円	0円	149,700円	3,983,283円
ア 材料費計(①~④)	6,650,657円	0円	959,084円	3,760,206円	1,279,107円	0円	439,650円	0円	0円	212,610円	5,248,271円
③確定給与雇備資金	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
④臨時雇用賃金(農作業標準労賃表による)	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
イ 労務費計(③~④)	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
⑤作業委託費	375,200円									375,200円	319,296円
⑥小農具備品費(税抜き)	20,000円	20,000円									0円
⑦動力燃料費	300,000円	300,000円									179,327円
⑧減価償却費	251,537円	251,537円									251,537円
⑨リース料	0円	0円									0円
⑩修繕費	200,000円	200,000円									592,510円
⑪租税公課	33,500円	33,500円									35,400円
⑫支払地代(10,000円/反)	1,854,200円		275,800円	1,578,400円							1,781,660円
⑬賃借料(組合員農機具使用料:支払額÷1.1)	2,185,341円		532,851円	1,133,150円	0円	261,900円	100,000円	0円	0円	157,440円	2,336,718円
⑭外部からの賃借料(レンタル料等)	317,014円			79,800円	237,214円						287,700円
⑮共済掛金(作物別)	109,573円		9,573円	100,000円							98,608円
⑯共済掛金(共通)	82,433円	82,433円									82,433円
⑰水利費(4,950円/反)	919,004円		137,696円	781,308円							881,900円
⑱施設利用費(カントリー利用料他)	1,945,720円		73,990円	1,434,340円	330,950円	0円	92,000円	0円		14,440円	1,627,690円
⑲雑費	6,000円	6,000円									4,200円
⑲' 消耗品費	32,000円	32,000円									0円
ウ 生産経費計(⑤~⑲)	8,631,522円	893,470円	1,029,910円	5,106,998円	568,164円	261,900円	192,000円	0円	0円	547,080円	8,478,979円
<b>B 製造原価合計(ア~ウ)</b>	<b>15,282,179円</b>	893,470円	1,988,994円	8,867,204円	1,847,271円	261,900円	631,650円	0円	0円	759,690円	<b>13,727,250円</b>
<b>C 売上総利益(A-B):売上総損失</b>	<b>-6,822,346円</b>	<b>-893,470円</b>	1,139,986円	<b>-6,288,618円</b>	<b>-521,604円</b>	<b>-261,900円</b>	1,199,850円	0円	0円	<b>-164,590円</b>	<b>-3,399,875円</b>
⑩支払手数料(税理士費用)	324,000円	324,000円									324,000円
⑪支払手数料(その他)	1,700円	1,000円		700円							1,900円
⑫販売手数料(JA:R3年度より販売費を分離)			386,830円								1,609,574円
⑬租税公課、諸会費	3,500円	2,000円	1,500円								3,500円
⑭事務用消耗品費	10,000円	10,000円									0円
⑮雑費	10,000円	10,000円									0円
<b>D 販売・一般管理費計(⑩~⑮)</b>	<b>349,200円</b>	347,000円	388,330円	700円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	1,938,974円
<b>E 費用合計(B+D)</b>	<b>15,631,379円</b>	<b>1,240,470円</b>	<b>2,377,324円</b>	<b>8,867,904円</b>	<b>1,847,271円</b>	<b>261,900円</b>	<b>631,650円</b>	<b>0円</b>	<b>0円</b>	<b>759,690円</b>	<b>15,666,224円</b>
<b>F 営業利益(A-E):営業損失</b>	<b>-6,171,546円</b>	<b>-1,240,470円</b>	751,656円	<b>-6,289,318円</b>	<b>-521,604円</b>	<b>-261,900円</b>	1,199,850円	0円	0円	<b>-164,590円</b>	<b>-5,338,849円</b>

	令和5年度計画										令和4年度
	総合	共通	水稲	小麦	大豆	大豆	黒豆	黒豆	ソバ	ソバ	総合
					R4年産	R5年産	R4年産	R5年産	R4年産	R5年産	
畑作物の直接支払交付金（数量払）	2,874,000円	0円	0円	2,268,000円	606,000円	0円	0円	0円	0円	0円	2,357,541円
畑作物の直接支払い交付金（面積払い）2万円/10a	4,971,350円	0円		3,156,800円		1,152,200円		0円	0円	662,350円	3,909,600円
水田活用の直接支払い交付金 3.5万円/10a	5,524,400円	0円	0円	5,524,400円	0円	0円	0円	0円	0円		4,382,000円
団地加算交付金（4870円/10a）	515,300円			515,300円				0円			404,152円
二毛作助成金（県）（大豆、黒豆13,460円/10a）	719,925円				512,780円		207,145円				617,310円
二毛作助成金（県）（ソバ13,460円/10a）	468,000円							468,000円			392,046円
土壌改良（市）（大豆 2,300円/10a）	111,320円				111,320円						97,569円
二毛作助成金（市）（大豆、黒豆、ソバ2,000円/10a）	230,820円				99,520円		40,200円		91,100円		196,116円
環境保全型農業直接支払交付金	2,000円			2,000円							44,000円
水稲施設奨励金	0円										5,355円
麦流通円滑化交付金	0円										19,104円
黒豆奨励金	21,875円						21,875円				17,727円
地域農業活性化支援金	0円										2,184円
びわほなみ生育調査費	0円										10,000円
新幹線工事に伴う借地料											115,000円
その他2（組合農機貸付料他）	50,000円	50,000円									46,881円
a 雑収入1（補助金）	15,488,990円	50,000円	0円	11,466,500円	1,329,620円	1,152,200円	269,220円	0円	559,100円	662,350円	12,616,585円
利息	500円	500円									318円
出資配当金	1,000円	1,000円									1,000円
従事分量配当金にかかる消費税益	0円										0円
b 雑収入2（利息+地代）	1,500円	1,500円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	1,318円
<b>G 営業外収益 計（a + b）</b>	<b>15,490,490円</b>	<b>51,500円</b>	<b>0円</b>	<b>11,466,500円</b>	<b>1,329,620円</b>	<b>1,152,200円</b>	<b>269,220円</b>	<b>0円</b>	<b>559,100円</b>	<b>662,350円</b>	<b>12,617,903円</b>
a 支払利息	0円	0円									0円
b 預かり金利息	0円	0円									0円
d 雑損失	0円	0円									0円
<b>H 営業外費用 計（c + d）</b>	<b>0円</b>	<b>0円</b>	<b>0円</b>	<b>0円</b>	<b>0円</b>	<b>0円</b>	<b>0円</b>	<b>0円</b>	<b>0円</b>	<b>0円</b>	<b>0円</b>
<b>I 経常利益（F + G - H）：営業外損益加算</b>	<b>9,318,944円</b>	<b>-1,188,970円</b>	<b>751,656円</b>	<b>5,177,182円</b>	<b>808,016円</b>	<b>890,300円</b>	<b>1,469,070円</b>	<b>0円</b>	<b>559,100円</b>	<b>497,760円</b>	<b>7,279,054円</b>
特別利益	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
特別損失（経営基盤強化準備金）	0円										0円
役員報酬	0円										0円
<b>J 税引前当期利益（経常利益+特別損益）</b>	<b>9,318,944円</b>										<b>7,279,054円</b>
法人税、住民税及び事業税	-262,700円										210,481円
<b>K 当期純利益</b>	<b>9,581,644円</b>										<b>7,068,573円</b>
前期繰越利益剰余金	56,971円										265,371円
<b>L 当期末処分利益剰余金</b>	<b>9,638,615円</b>										<b>7,333,944円</b>
M 利益準備金（10%）	1,300,000円										740,000円
	0円										
O 従事分量配当	11,200,000円										6,500,000円
<b>P 次期繰越利益</b>	<b>-2,861,385円</b>										<b>93,944円</b>

付表1 小麦 令和5年度栽培管理作業委託先 (農) 竹町農業生産組合 NO. 1

小字	地番	台帳面積	共済面積	所有者	機構 借地	法人 管理	管理 委託面積	管理作業 委託先
女夫輪	985	3,188	31.7	川合小百合	○	○	257.5	奥田徹
草深	1017	3,301	32.8	川合小百合	○	○		
草深	1023	3,221	32.0	奥田徹	○	○		
草深	1024	3,197	31.8	奥田徹	○	○		
草深	1025	3,171	31.5	川合小百合	○	○		
畑ヶ中	1051	1,241	12.3	奥田徹	○	○		
畑ヶ中	1054	3,235	32.1	奥田徹	○	○		
北裏	1059	1,533	15.2	奥田徹	○	○		
北裏	1060	922	9.1	富田甚弘	○	○		
北裏	1064	2,007	19.9	川合小百合	○	○		
前くぼ	1108	919	9.1	川合小百合	○	○		
下荒木	970-1	2,137	21.2	川橋袖子	△		589.5	荒川雅男
下荒木	970-2	63	0.6	川橋袖子	△			
下荒木	971	851	8.4	荒川雅男	◆			
女夫輪	993	3,037	30.2	小川康子	△	○		
女夫輪	994	3,277	32.6	中江義雄他	△	○		
草深	1011	1,938	19.2	奥正信	△	○		
草深	1012	1,643	16.3	奥正信	△	○		
草深	1013	3,361	33.4	仲川保雄	△	○		
草深	1014	3,340	33.2	北川誠次	△	○		
草深	1015	1,629	16.2	仲川きぬ	◆	○		
草深	1018	3,289	32.7	大森正敏	◆	○		
草深	1020-1	2,842	28.2	東純市	△	○		
草深	1021	1,717	17.0	澤田洋子	△	○		
草深	1022	1,377	13.7	仲川幸男	△	○		
草深	1026	920	9.1	船橋文雄	△	○		
草深	1027	1,914	19.0	荒川敏和	△	○		
野瀬	1038	1,719	17.1	船橋康秀	△	○		
野瀬	1040	3,107	30.9	川橋袖子	△	○		
野瀬	1041	3,121	31.0	小西信昭	△	○		
野瀬	1042	3,113	30.9	小川稔雄	△	○		
野瀬	1043	1,853	18.4	富田甚弘	△	○		
野瀬	1044	1,309	13.0	小川富造	△	○		
野瀬	1045	3,141	31.2	栗田美由紀	△	○		
野瀬	1046	3,047	30.3	北川佐一	△	○		
畑ヶ中	1050	2,165	21.5	高岡久美子	◆	○		
畑ヶ中	1052	3,238	32.2	仲川幸男	◆	○		

## 小麦 NO.2

小字	地番	共済面積	耕作面積	所有者	機構 借地	法人 管理	管理 委託面積	管理作業 委託先
畑ヶ中	1053	3,237	32.2	大森正敏	◆	○	454.7	荒川雅男
畑ヶ中	1055	2,950	29.3	万里川平	△	○		
北裏	1062	512	5.0	小川善次	△	○		
北裏	1063	2,240	22.2	澤田洋子	◆	○		
拘込	1070	1,986	19.7	川橋袖子	○	○		
拘込	1071-2	1,092	10.8	川橋袖子	△	○		
拘込	1073	288	2.8	仲川元治	△	○		
拘込	1074	1,667	16.5	栗田美由紀	△	○		
拘込	1075	472	4.6	東純市	△	○		
拘込	1076	1,623	16.1	北川佐一	△	○		
拘込	1077	2,048	20.3	川橋一明	△	○		
西裏	1084	922	9.1	東純市	△	○		
西裏	1085	1,778	17.6	船橋清太郎	○	○		
西裏	1086	2,695	26.8	船橋清太郎	○	○		
砂原	1095	2,264	22.5	万里川平	△	○		
砂原	1096	579	5.7	万里川平	△	○		
前くぼ	1103	1,466	14.5	荒川雅男	◆	○		
前くぼ	1104	2,579	25.6	仲川きぬ	◆	○		
前くぼ	1105	2,584	25.7	澤田洋子	◆	○		
前くぼ	1109-1	773	7.6	荒川美智子	◆	○		
古川尻	1121	947	9.4	大森正敏	◆	○		
古川尻	1123	2,250	22.3	船橋康秀	△	○		
古川尻	1124	1,249	12.4	荒川雅男	◆	○		
西畑	1131	1,004	9.9	荒川正晴	◆	○		
宮前	884	419	4.1	船橋文雄	△	○		
大鹿	995	1,318	13.1	万里川平	△	○		
大鹿	996	1,051	10.4	荒川敏和	◆	○		
大鹿	997	1,412	14.0	荒川雅男	◆	○		
草深	1016	1,700	16.9	小川富造	△	○		
北裏	1061	1,970	19.6	高岡久美子	△	○		
砂原	1097	1,698	16.8	北川誠次	△	○		
クルス	1153	2,420	24.0	小川康子	△	○		
クルス	1155	1,798	17.8	小川康子	△	○		
宮前	886	1,962	19.5	町外地権者	△	○		
北裏	1065	1,855	18.4	川橋幸己	○	○		
宮前	882	415	4.1	川橋幸己	○	○		
宮前	883	796	7.9	万里川平	○	○		
前くぼ	1106	2,573	25.6	中川昭三	○	○		
							30.4	川橋幸己
							25.6	中川昭三

小字	地番	共済面積	耕作面積	所有者	機構 借地	法人 管理	管理 委託面積	管理作業 委託先
砂原	1098	1,893	18.8	仲川國男	◆	○	45.7	仲川國男
古川尻	1122	2,335	23.2	船橋清一	◆	○		
宮前	885	380	3.7	村田悦子	◆	○		
西裏	1087	2,929	29.1	北川佐一	○	○	62.4	北川佐一
砂原	1099	941	9.3	小川善次	○	○		
前くぼ	1107	2,479	24.0	北川佐一	○	○		
小麦栽培管理委託面積 合計							1578.4a	

付表2 水稲 令和5年度栽培管理作業委託先

農) 竹町農業生産組合

小字	地番	台帳面積	共済面積	所有者	機構 借地	法人 管理	管理 委託面積 (a)	耕作者
丸田	930-1	2,136	21.2	川合小百合	○	○	90.3	奥田徹
丸田	930-2	234	2.3	川合小百合	○	○		
下荒木	968	1,980	19.7	奥田徹	○	○		
下荒木	969	1,840	18.3	川合小百合	○	○		
畑中	736-1	2,904	28.8	奥田徹	○	○		
下荒木	966	709	7.0	川橋幸己	○	○	52.8	川橋幸己
新替町	1529	1,174	11.6	川橋幸己	○	○		
新替町	1530	3,446	34.2	川橋幸己	○	○		
亀月	896	1,158	11.5	船橋雄平	○	○	60.2	中川昭三
亀月	897	2,017	20.0	中川昭三	○	○		
上荒木	948	2,889	28.7	中川昭三	○	○		
日向	919	1,048	10.4	北川佐一	○	○	10.4	北川佐一
水稲栽培管理委託面積 合計							213.7	

付表3 農業生産組合管理の全圃場と管理作業委託先

単位 (a)

	管理作業委託先	小麦	水稻	大豆	黒豆	ソバ	合計
1	小川稔雄	112.6					112.6
2	荒川雅男	1044.2		576.1	221.1		1841.4
3	中川昭三	25.6	60.2				85.8
4	川橋幸己	30.4	52.8				83.2
5	奥田 徹	257.5	90.3				347.8
7	仲川國男	45.7					45.7
8	北川佐一	62.4	10.4				72.8
9	船橋雄平班					509.5	509.5
	合計	1578.4	213.7	576.1	221.1	509.5	4441.3

付表4 竹町全圃場の作物別・管理者別区分

	中間管理機構 からの借受農地※	中間管理機構 未契約農地	合計
水 稻	1,091.3 a	464.9 a	1556.2 a
小 麦	1,247.4a	331.0a	1,578.4a
合計	2,338.7 a	795.9 a	3,134.6 a
構成比	74.6%	25.4%	100. 0%

※中間管理機構からの借受農地には認定農業者分も含む。

付表5 作物別管理区分

	法人管理	個人管理	総 計
水 稻	213.7 a	1342.5 a	1556.2 a
小 麦	1578.4 a	—	1578.4 a
大 豆	576.1a	—	576.1a
黒 豆	221.1 a	—	221.1 a
ソ バ	509.5a	—	509.5 a
合計	3098.8a	1342.5a	4441.3 a
構成比	69.8%	30.2%	100. 0%

付表6 部外秘 取扱注意 令和5年度竹町水田作付基本台帳 令和5年1月1日 No.1

※機構借地 ○：法人 △：個人

小字	地番	台帳面積 m <sup>2</sup>	共済面積 a	耕作者	所有者	機構借地	法人管理	令和5年度栽培面積 (a)				
								稲作	麦作	大豆	黒豆	ソバ
白地地域	352	373	3.7	荒川雅男	船橋雄平	△		3.7				
白地地域	46-1	1,213	7.7	仲川國男	船橋紀雄	◆		7.7				
亀月	894	2,828	28.1	荒川雅男	中江義雄他	△		28.1				
亀月	895	2,676	26.6	仲川國男	仲川元治	◆		26.6				
亀月	896	1,158	11.5	中川昭三	船橋雄平	○	○	11.5				
亀月	897	2,017	20.0	中川昭三	中川昭三	○	○	20.0				
亀月	898	3,224	32.0	荒川雅男	船橋正和	△		32.0				
亀月	899	3,230	32.1	荒川雅男	富田甚弘	△		32.1				
亀月	900	3,235	32.1	荒川雅男	船橋雄平	△		32.1				
亀月	901	1,025	10.1	荒川雅男	船橋雄平	△		10.1				
亀月	902	2,201	21.8	仲川國男	仲川きぬ	◆		21.8				
亀月	903	3,277	32.6	仲川國男	仲川きぬ	◆		32.6				
亀月	904	2,266	22.5	荒川雅男	仲川保雄	△		22.5				
社裏	909	1,378	13.7	荒川雅男	川橋好栄	△		13.7				
社裏	910	1,614	16.0	仲川國男	村田悦子	◆		16.0				
社裏	911-1	2,141	21.3	荒川雅男	北川仙二	△		20.0				
社裏	911-3	55	0.5	荒川雅男	北川仙二	△		9.5				
日向	918	2,012	20.0	荒川雅男	荒川正晴	◆		20.8				
日向	919	1,048	10.4	北川佐一	北川佐一	○	○	10.4				
丸田	925	956	9.5	荒川雅男	船橋清太郎	△		10.1				
丸田	926	2,098	20.8	荒川雅男	船橋正和	△		13.7				
丸田	927	1,746	17.3	仲川國男	仲川國男	◆		17.3				
丸田	928	1,018	10.1	荒川雅男	川橋袖子	○		8.7				
丸田	929	2,728	27.1	小川稔雄	小川稔雄	△		27.1				
丸田	930-1	2,136	21.2	奥田徹	川合小百合	○	○	21.2				
丸田	930-2	234	2.3	奥田徹	川合小百合	○	○	2.3				
上荒木	936	1,378	13.7	荒川雅男	船橋清太郎	△		18.4				
上荒木	937	876	8.7	荒川雅男	仲川保雄	△		22.4				
上荒木	938	2,319	23.0	仲川國男	船橋清一	◆		23.0				
上荒木	940	1,854	18.4	荒川雅男	仲川きぬ	△		15.6				
上荒木	941	1,577	15.6	仲川國男	村田悦子	◆		15.6				
上荒木	942	1,018	10.1	仲川國男	仲川國男	◆		10.1				
上荒木	943	2,254	22.4	荒川雅男	船橋雄平	△		14.3				
上荒木	946	1,576	15.6	荒川雅男	大森正敏	◆		27.3				
上荒木	947	1,440	14.3	荒川雅男	小川康子	◆		23.6				
上荒木	948	2,889	28.7	中川昭三	中川昭三	○	○	28.7				
上荒木	949	2,750	27.3	荒川雅男	仲川保雄	△		24.6				
上荒木	950	2,802	27.8	小川稔雄	荒川敏和	△		27.8				

小字	地番	台帳面積 m <sup>2</sup>	共済面積 a	耕作者	所有者	機構借地	法人管理	令和5年度栽培面積 (a)				
								稲作	麦作	大豆	黒豆	ソバ
上荒木	951	1,190	11.8	小川稔雄	小川稔雄	△		11.8				
下荒木	958	2,374	23.6	荒川雅男	荒川正晴	◆		30.4				
下荒木	959	2,475	24.6	荒川雅男	仲川すえ子	◆		29.2				
下荒木	960	3,065	30.4	荒川雅男	仲川きぬ	△		15.3				
下荒木	961	2,937	29.2	荒川雅男	小川康子	△		21.1				
下荒木	962	2,975	29.6	仲川國男	富田甚弘	◆		29.6				
下荒木	963	2,521	25.0	仲川國男	船橋清一	◆		25.0				
下荒木	965	1,545	15.3	荒川雅男	仲川きぬ	△		8.4				
下荒木	966	709	7.0	川橋幸己	川橋幸己	○	○	7.0				
下荒木	967	2,128	21.1	荒川雅男	富田甚弘	○		27.9				
下荒木	968	1,980	19.7	奥田徹	奥田徹	○	○	19.7				
下荒木	969	1,840	18.3	奥田徹	川合小百合	○	○	18.3				
下荒木	970-1	2,137	21.2	荒川雅男	川橋袖子	△	○		30.8			30.8
下荒木	970-2	63	0.6	荒川雅男	川橋袖子	△	○		32.1			32.1
下荒木	971	851	8.4	荒川雅男	荒川雅男	◆	○		31.9			31.9
下荒木	972	2,805	27.9	荒川雅男	高岡久美子	◆		12.1				
下荒木	973-1	2,351	23.3	荒川雅男	北川誠次	△		30.7				
女夫輪	982	3,100	30.8	荒川雅男	栗田美由紀	△		31.1				
女夫輪	983	3,229	32.1	荒川雅男	川橋一明	△		30.9				
女夫輪	984	3,216	31.9	荒川雅男	仲川保雄	△		30.6				
女夫輪	985	3,188	31.7	奥田徹	川合小百合	○	○		31.7			31.7
女夫輪	987	1,225	12.1	荒川雅男	大森正敏	◆		30.6				
女夫輪	988	3,089	30.7	荒川雅男	荒川雅男	◆		30.2				
女夫輪	989	3,135	31.1	荒川雅男	船橋雄平	△		32.6				
女夫輪	990	3,109	30.9	荒川雅男	富田甚弘	○		13.1				
女夫輪	991	3,080	30.6	荒川雅男	高岡久美子	◆		10.4				
女夫輪	992	3,077	30.6	荒川雅男	船橋正和	△		14.0				
女夫輪	993	3,037	30.2	荒川雅男	小川康子	△	○		19.2			19.2
女夫輪	994	3,277	32.6	荒川雅男	中江義雄他	△	○		16.3			16.3
女夫輪	995	1,591	15.8	小川稔雄	町外地権者	△		15.8				
草深	1011	1,938	19.2	荒川雅男	奥正信	△	○		32.7			32.7
草深	1012	1,643	16.3	荒川雅男	奥正信	△	○		17.0			17.0
草深	1013	3,361	33.4	荒川雅男	仲川保雄	△	○		13.7			13.7
草深	1014	3,340	33.2	荒川雅男	北川誠次	△	○		9.1			9.1
草深	1015	1,629	16.2	荒川雅男	仲川きぬ	◆	○		19.0			19.0
草深	1016	1,700	16.9	小川稔雄	小川富造	△	○		16.9			16.9
草深	1017	3,301	32.8	奥田徹	川合小百合	○	○		32.8			32.8
草深	1018	3,289	32.7	荒川雅男	大森正敏	◆	○		17.1	17.1		

小字	地番	台帳面積 m <sup>2</sup>	共済面積 a	耕作者	所有者	機構借地	法人管理	令和5年度栽培面積 (a)				
								稲作	麦作	大豆	黒豆	ソバ
草深	1020-1	2,842	28.2	荒川雅男	東純市	△	○		30.9	30.9		
草深	1021	1,717	17.0	荒川雅男	澤田洋子	△	○		31.0	31.0		
草深	1022	1,377	13.7	荒川雅男	仲川幸男	△	○		30.9	30.9		
草深	1023	3,221	32.0	奥田徹	奥田徹	○	○		32.0			32.0
草深	1024	3,197	31.8	奥田徹	奥田徹	○	○		31.8			31.8
草深	1025	3,171	31.5	奥田徹	川合小百合	○	○		31.5			31.5
草深	1026	920	9.1	荒川雅男	船橋文雄	△	○		18.4	18.4		
草深	1027	1,914	19.0	荒川雅男	荒川敏和	△	○		13.0	13.0		
野瀬	1038	1,719	17.1	荒川雅男	船橋康秀	△	○		31.2	31.2		
野瀬	1040	3,107	30.9	荒川雅男	川橋袖子	△	○		30.3	30.3		
野瀬	1041	3,121	31.0	荒川雅男	小西信昭	△	○		21.5	21.5		
野瀬	1042	3,113	30.9	荒川雅男	小川稔雄	△	○		32.2	32.2		
野瀬	1043	1,853	18.4	荒川雅男	富田甚弘	△	○		32.2	32.2		
野瀬	1044	1,309	13.0	荒川雅男	小川富造	△	○		29.3	29.3		
野瀬	1045	3,141	31.2	荒川雅男	栗田美由紀	△	○		5.0	5.0		
野瀬	1046	3,047	30.3	荒川雅男	北川佐一	△	○		22.2	22.2		
畑ケ中	1050	2,165	21.5	荒川雅男	高岡久美子	◆	○		19.7			
畑ケ中	1051	1,241	12.3	奥田徹	奥田徹	○	○		12.3	12.3		
畑ケ中	1052	3,238	32.2	荒川雅男	仲川幸男	◆	○		2.8			
畑ケ中	1053	3,237	32.2	荒川雅男	大森正敏	◆	○		16.5			
畑ケ中	1054	3,235	32.1	奥田徹	奥田徹	○	○		32.1	32.1		
畑ケ中	1055	2,950	29.3	荒川雅男	万里川平	△	○		4.6			
北裏	1059	1,533	15.2	奥田徹	奥田徹	○	○		15.2	15.2		
北裏	1060	922	9.1	奥田徹	富田甚弘	○	○		9.1	9.1		
北裏	1061	1,970	19.6	小川稔雄	高岡久美子	△	○		19.6	19.6		
北裏	1062	512	5.0	荒川雅男	小川善次	△	○		16.1			
北裏	1063	2,240	22.2	荒川雅男	澤田洋子	◆	○		20.3			
北裏	1064	2,007	19.9	奥田徹	川合小百合	○	○		19.9	19.9		
北裏	1065	1,855	18.4	川橋幸己	川橋幸己	○	○		18.4	18.4		
拘込	1070	1,986	19.7	荒川雅男	川橋袖子	○	○		9.1			
拘込	1071-1	1,307	13.0	川橋袖子	川橋袖子	○						
拘込	1071-2	1,092	10.8	荒川雅男	川橋袖子	△	○		17.6			
拘込	1073	288	2.8	荒川雅男	仲川元治	△	○		26.8			
拘込	1074	1,667	16.5	荒川雅男	栗田美由紀	△	○		22.5		22.5	
拘込	1075	472	4.6	荒川雅男	東純市	△	○		5.7		5.7	
拘込	1076	1,623	16.1	荒川雅男	北川佐一	△	○		14.5		14.5	
拘込	1077	2,048	20.3	荒川雅男	川橋一明	△	○		22.6		22.6	
西裏	1084	922	9.1	荒川雅男	東純市	△	○		25.7		25.7	
西裏	1085	1,778	17.6	荒川雅男	船橋清太郎	○	○		14.6	14.6		

小字	地番	台帳面積 m <sup>2</sup>	共済面積 a	耕作者	所有者	機構借地	法人管理	令和5年度栽培面積 (a)				
								稲作	麦作	大豆	黒豆	ソバ
西裏	1086	2,695	26.8	荒川雅男	船橋清太郎	○	○		8.6	8.6		
西裏	1087	2,929	29.1	北川佐一	北川佐一	○	○		29.1			
砂原	1095	2,264	22.5	荒川雅男	万里川平	△	○		13.8	13.8		
砂原	1096	579	5.7	荒川雅男	万里川平	△	○		9.4	9.4		
砂原	1097	1,698	16.8	小川稔雄	北川誠次	△	○		16.8		16.8	
砂原	1098	1,893	18.8	仲川國男	仲川國男	◆	○		18.8		18.8	
砂原	1099	941	9.3	北川佐一	小川善次	○	○		9.3			
前くぼ	1103	1,466	14.5	荒川雅男	荒川雅男	◆	○		22.3	22.3		
前くぼ	1104	2,579	25.6	荒川雅男	仲川きぬ	◆	○		12.4	12.4		
前くぼ	1105	2,584	25.7	荒川雅男	澤田洋子	◆	○		9.9			
前くぼ	1106	2,573	25.6	中川昭三	中川昭三	○	○		25.6		25.6	
前くぼ	1107	2,479	24.0	北川佐一	北川佐一	○	○		24.0		24.0	
前くぼ	1108	919	9.1	奥田徹	川合小百合	○	○		9.1		9.1	
前くぼ	1109-1	773	7.6	荒川雅男	荒川美智子	◆	○		21.3		21.3	
前くぼ	1109-2	700	6.9	荒川雅男	荒川美智子	◆		11.2				
古川尻	1118	1,469	14.6	荒川雅男	小西信昭	△		11.2				
古川尻	1119	868	8.6	荒川雅男	万里川平	△		1.7				
古川尻	1120	1,394	13.8	荒川雅男	仲川保雄	△		9.9				
古川尻	1121	947	9.4	荒川雅男	大森正敏	◆	○		28.2			28.2
古川尻	1122	2,335	23.2	仲川國男	船橋清一	◆	○		23.2	23.2		
古川尻	1123	2,250	22.3	荒川雅男	船橋康秀	△	○		10.8			
古川尻	1124	1,249	12.4	荒川雅男	荒川雅男	◆	○		7.6		7.6	
西畑	1131	1,004	9.9	荒川雅男	荒川正晴	◆	○		6.9		6.9	
御屋敷	1146	2,150	21.3	荒川雅男	仲川幸男	△		21.3				
クルス	1153	2,420	24.0	小川稔雄	小川康子	△	○		24.0			
クルス	1155	1,798	17.8	小川稔雄	小川康子	△	○		17.8			
中音城寺	690	1,474	14.6	荒川雅男	澤田洋子	△		14.6				
中音城寺	691	2,303	22.9	荒川雅男	仲川きぬ	△		22.9				
中音城寺	693	1,940	19.3	小川稔雄	小西信弘	△		19.3				
畑中	736-1	2,904	28.8	奥田徹	奥田徹	○	○	28.8				
畑中	738-1	1,341	13.3	仲川國男	村田悦子	◆		13.3				
宮前	882	415	4.1	川橋幸己	川橋幸己	○	○		4.1			
宮前	883	796	7.9	川橋幸己	万里川平	○	○		7.9			
宮前	884	419	4.1	荒川雅男	船橋文雄	△	○		4.1			
宮前	885	380	3.7	仲川國男	村田悦子	◆	○		3.7			
宮前	886	1,962	19.5	小川稔雄	町外地権者	△	○		17.5			
押見	984	2,901	28.8	小川稔雄	中路亀之助	△		28.8				
大鹿	995	1,318	13.1	荒川雅男	万里川平	△	○		33.4			33.4

小字	地番	台帳面積 m <sup>2</sup>	共済面積 a	耕作者	所有者	機構借地	法人管理	令和5年度栽培面積 (a)				
								稲作	麦作	大豆	黒豆	ソバ
大鹿	996	1,051	10.4	荒川雅男	荒川敏和	◆	○		33.2			33.2
大鹿	997	1,412	14.0	荒川雅男	荒川雅男	◆	○		16.2			16.2
大鹿	998	1,710	17.0	小川稔雄	北川誠次	△		17.0				
大鹿	999	1,609	16.0	小川稔雄	川橋好栄	△		16.0				
新替町	1524	1,131	11.2	荒川雅男	仲川元治	◆		0.5				
新替町	1525	1,130	11.2	荒川雅男	川橋袖子	△		21.2				
新替町	1526	177	1.7	荒川雅男	川橋袖子	△		0.6				
新替町	1528	1,001	9.9	荒川雅男	川橋袖子	△		23.3				
新替町	1529	1,174	11.6	川橋幸己	川橋幸己	○	○	11.6				
新替町	1530	3,446	34.2	川橋幸己	川橋幸己	○	○	34.2				
作物別栽培面積 合計 (a)								1556.2	1578.4	576.1	221.1	509.5